



2007年度 第1回
金融窓口サービス技能検定

2級 実技試験

テラー業務

実施日 2007年5月27日(日)

試験時間 13:30～15:00(90分)

注 意

1. 本試験は、1つの設例に基づく全21問となっています。
2. 筆記用具、計算器具（プログラム電卓等を除く）の持込みが認められています。
3. 試験問題については、とくに指示のない限り、2006年10月1日現在施行の法令等に基づいて解答してください。
4. 試験時間中は、乱丁・落丁、印刷不鮮明に関する質問以外はお受けできません。
5. 不正行為があったときは、すべての解答が無効になります。
6. 解答用紙の注意事項を必ずお読みください。
7. その他、試験監督者の指示に従ってください。

《退席時の注意事項》

試験開始後60分経過した時点で中途退出できます。中途退出をする場合には、試験監督者に解答用紙を必ず手渡ししてください。問題用紙はお持ち帰りください。試験終了時間10分前からは退出できません。試験終了後、試験監督者が解答用紙を回収しますので、着席したままお待ちください。

この試験の模範解答は5月27日(日)午後5時30分以降、当会のホームページ上で見るができます。7月4日(予定)に受検者全員に合否通知書を送付するほか、当会のホームページ上で合格者の受験番号を掲載してお知らせします。

(<http://www.kinzai.or.jp/ginou/>)

厚生労働大臣指定試験機関 社団法人 金融財政事情研究会

〒160-8529 東京都新宿区南元町19 TEL. 03-3358-0771

【問題】 次のページ以降にある《設例》,《会話》は,お客さまとテラー(あなた)のやりとりについて記述したものです。《設例》,《会話》および《資料1~4》をよく読んで,実際の場面をイメージし,あなたがテラーとしてお客さまにどう対応するかという前提で,各問に答えてください。解答は,解答用紙の解答欄に記入してください。

テーマは,「通帳繰越しと資産運用,その他の相談」です。

資料1 総合口座通帳(普通預金)【繰越し前】

資料2 総合口座通帳(普通預金)【繰越し後】

資料3 総合口座通帳(自動継続定期預金・担保明細)

資料4 お客さまに関するデータ

・氏名:竹田 紀子,51歳(昭和30年7月24日生まれ),会社員

・取引状況:本人名義の総合口座取引

:本人名義の個人向け国債(変動・10年) 3,000,000円

資料1 総合口座通帳(普通預金)【繰越し前】

最終ページのみ(抜粋)

年月日	摘要	お支払金額	お預り金額	差引残高
19-4-26			繰越し残高	* 898,274
19-4-26	自動機	34,000		* 864,274
19-4-26	テイケイ手数料	105		* 864,169
19-4-27	電話料	2,005		* 862,164
19-4-27	NHK	14,910		* 847,254
19-4-27	新聞代	4,383		* 842,871
19-4-27	携帯電話	8,762		* 834,109
19-5-01	ガス	1,856		* 832,253
19-5-02	自動機	38,000		* 794,253
19-5-07	JROOカード	23,600		* 770,653
19-5-11	クレジットカード	109,088		* 661,565
19-5-11	水道	3,564		* 658,001
19-5-16	電気	2,437		* 655,564
19-5-17	賞与		843,520	* 1,499,084
19-5-17	火災保険料	17,810		* 1,481,274
19-5-17	ガン保険料	2,980		* 1,478,294
残高を新通帳へ繰り越しました。				

注) 給与日前日の平残は,約60~70万円

資料2 総合口座通帳（普通預金）【繰越し後】

必要部分のみ（抜粋）

年月日	摘要	お支払金額	お預り金額	差引残高
*****			繰越残高	* 1,478,294
19-5-18	自動機	50,000		* 1,428,294
19-5-18	テイケイ手数料	105		* 1,428,189
19-5-25	給与		387,964	* 1,816,153
19-5-25	A不動産（家賃）	67,000		* 1,749,153
19-5-本日	自動機	32,000		* 1,717,153

資料3 総合口座通帳（自動継続定期預金・担保明細）

必要部分のみ（抜粋）

年月日	預入番号	定期預金の種類	期間	利息のお取扱い方法
		お預り金額	利率	満期日
		お預り残高	中間利払利率	中間利払日
16-8-7 ご継続	001	スーパー定期（自動継続型） * 5,034,025 残高 1口 * 5,034,025	3年 年0.04% ****	元加継続 19/08/07 ****
18-9-22 お預り	002	スーパー定期（自動継続型） * 2,000,000 残高 2口 * 7,034,025	3年 年0.35% ****	元加継続 21/09/22 ****
18-12-25 お預り	003	スーパー定期（自動継続型） * 4,000,000 残高 3口 * 11,034,025	6カ月 年0.14% ****	元加継続 19/06/25 ****
19-1-24 お預り	004	スーパー定期（自動継続型） * 3,000,000 残高 4口 * 14,034,025	3年 年0.40% ****	元加継続 22/01/24 ****

注）他に，平成15年に「個人向け国債（変動・10年）」300万円の取引あり。

《設 例》

お客様の竹田紀子さまが、A T Mで出金取引と通帳記帳をしたところ、記載欄がいっぱいになり、通帳繰越しのできないA T Mだったため、窓口へ来られました。

竹田さまは、当店で総合口座取引をご利用されていますが、ふだんはA T Mコーナーを利用することが多く、テラー（=あなた）とは、初対面のお客さまであるものとします。

以下は、竹田さまが窓口へ来られ、テラー（あなた）のカウンターへ来たところからの会話です。

なお、両者の会話は必要な部分のみを抜粋して記載してあります。設問に關係する箇所は、アンダーライン_____や空欄□等で表示してあり、具体的な設問については、《問題》編に記載してあります。

《会 話》

〔来店目的〕

お客様 = 竹田さま	テラー = あなた / 受検者
<p>「こんにちは。通帳がいっぱいになったので、新しくしてもらえますか。それから聞きたいこともあって・・・」 (通帳を差し出す)</p> <p>「はい、お願いします」</p> <p>「そうね。 <u>平日は仕事をしているから、普段は窓口に来たことないの</u>」</p> <p>「_____。今日は聞きたいことがあったし、久しぶりに休みが取れたから来たのよ」</p> <p>「じつは、先日、この口座の取引印鑑をなくしてしまって……。何か手続が必要なのか聞きたいと思ってきたの」</p>	<p>「いらっしゃいませ、こんにちは」</p> <p>「かしこまりました。どうぞおかけください。お通帳の繰越しですね。いつもご利用いただきまして、ありがとうございます。通帳をお預かりいたします」(通帳を受け取る)</p> <p>「竹田さま、窓口でお目にかかるのは、初めてでしょうか」</p> <p>「さようございましたか。□」 《問1》へ</p> <p>「それは、ありがとうございます。お聞きになりたいことというと、どのようなことでしょうか？」</p> <p>「ご印鑑の紛失手続でございますね」</p>

「通帳とキャッシュカードはあるし、盗難ではないと思うので、よく探せば、見つかるかもしれないけれど・・・」

「わかりました。そういえば、ATMのところに、今年1月から現金による振込ができなくなったような注意書きを見かけたけれど、どうしてなの？具体的にはどういうことなのかしら？」

「そういうことなのね。よくわかったわ。ありがとう」

「さようでございますか。 」

《問2》へ

「はい。 」

《問3》へ

〔お客さまからの相談〕

お客さま = 竹田さま	テラー = あなた / 受検者
<p>「特に決まってないのよ。定期預金の金利も前より上がってきたようだけど、昔に比べるとまだ低いわよね。もっと有利な商品はあるのかしら？」</p> <p>「よくわかったわ。ありがとう。いままでは、金利も低いし、仕事をしているから、昼間は銀行に来られないので、あまり資産運用のことを考えることもできなかったの。だから、定期預金や <u>個人向け国債</u>（変動・10年）だけに預けていたのよ」</p> <p style="text-align: right;">《問7》へ</p>	<p>（ <u>通帳の利用状況を確認して</u> ）</p> <p>「ところで竹田さまには、いつも定期預金にお預けいただき、ありがとうございます。少し先の話ですが、 <u>今年の6月、8月に満期を迎える定期預金</u>がございましたが、こちらの定期預金のお使用のご予定はお決まりですか？」</p> <p style="text-align: right;">《問4》《問5》へ</p> <p>「さようでございますね。昨年7月のゼロ金利解除以降、金利は若干上昇傾向といわれていますが、まだまだ高い金利とはいえないですね。金利変動の要因には、国内の景気や物価、海外の景気の動向など、さまざまなものがあります。一般には、 <u>このようなメカニズム</u>が考えられます」</p> <p style="text-align: right;">《問6》へ</p>

	「さようございましたか。当行では、定期預金や個人向け国債のほかにも運用に適した商品を数多く取り揃えておりますので、竹田さまのご要望に沿う商品をご提案させていただきます」
--	--

お客さま = 竹田さま	テラー = あなた / 受検者
「いまは、商品の種類が多すぎてどの商品を選んでいいかわからないけど、どのようにして選べばいいのかしら」	「さようございますね。たとえば、今までの固定金利の商品のみでの運用のほかに、個人年金保険や投資信託、外貨定期預金など、将来を見据えた運用をお考えいただけますことをご提案いたします。特に長期的な視点でご資産の運用をお考えいただけるようでしたら、 <u>個人年金保険</u> をご検討されてはいかがでしょうか？」 (保険商品募集に関する資料等を提示) 《問8》へ
「それを私に勧めてくださる理由は何かしら？」	「 <input type="text"/> 」 《問9》へ
「なるほどね。私は定年が60歳だからあと8年くらいは働くつもりだし、当分は大きな支出の予定もないことだから、考えてみようかしら」	「個人年金保険は商品性が複雑ですので、ご興味がおありでしたら、詳しく商品内容を説明させていただきますので、そのうえでぜひ、お考えください。ところで竹田さまは <u>老後の生活設計</u> をどのようにお考えですか？老後資金のご準備は、できるだけ早い時期から始められることが望ましいといわれています。これからは公的年金の支給も65歳からとなりますので、その点も踏まえ、お考えください」 《問10》へ
「そうなの。これから公的年金の支給が65歳になるのね。 <u>公的年金がどうなるのかも不安に思っているのよ</u> 」 《問11》へ	「さようございますか。それではこの資料をご覧くださいいただけますか。(金融広報中央委員会による『家計の金融資産に関する世論調査』(平成18年)の資料を提示) 今後は年金受給開始年齢だけでなく、保険料や受給額がどうなるのか心配ですね。さしつかえなければ、生年月日などを教えていただいてもよろしいでしょうか？」

<p>「かまいませんよ。昭和30年7月24日生まれです。もう50歳を過ぎてしまって、年をとるのは早いわね」</p> <p>「ありがとう。そんなこと言っていただけるとうれしいわ」</p> <p>「そうなの。だいたいわかったわ。やはり老後資金の準備としては、個人年金保険がいいのかしら？」</p> <p>「ところで、こういう商品の税金ってあまり意識したことはなかったけど、税金についても教えてくれるかしら？」</p> <p>「ありがとう。助かるわ」</p>	<p>「ありがとうございます。年月が経過しますのは早いですが、竹田さまはお若いですよ」</p> <p>「では、ここで公的年金制度の仕組みについて、少し説明させていただきます。竹田さまの場合、 <input type="text"/>」</p> <p style="text-align: right;">《問12》へ</p> <p>「そうですね。個人年金保険は、『ご資産の運用』と『もしもの際の備え』ができる商品ですから、お勧めしたいと思います」</p> <p>「はい。税金については、公的年金や個人年金保険については、こちらようになっております。 <input type="text"/>（資料を見せて説明する） ご不明な点がございましたら、私にお問い合わせください」</p> <p style="text-align: right;">《問13》へ</p>
--	---

お客さま = 竹田さま	テラー = あなた / 受検者
<p>「それはどんな方法なの？」</p> <p>「名前は聞いたことはあるけど、購入したことはないわ」</p>	<p>「個人年金保険を一時払いで購入されるようでしたら、保険料は、間もなく満期を迎える定期預金の一部資金をご活用されることをお考えいただく一方で、毎月のお給料からも貯蓄されることが資産づくりの近道ともいわれています」</p> <p>「定額方式と申しまして、投資信託や外貨定期預金を毎月のお給料から一定額購入していく方法です。毎月一定額を積立方式で購入していくことで、平均購入単価を下げる効果が期待できるのです。竹田さまは、投資信託や外貨定期預金をご購入なさったことはございますか？」</p>

<p>「そういうことなのね。ありがとう。でも、たくさんあり過ぎて、どの投資信託にしたらよいかわからないわね」</p>	<p>「さようございますか。では、投資信託について、ご説明させていただきます。投資信託は、元本割れの可能性のある商品ですから、どのお客さまにでもお勧めできるものではありません。お客さまにお勧めするにあたって、<u>私どもはいくつかの点にとくに留意しております</u>」</p> <p style="text-align: right;">《問14》へ</p> <p>「投資信託にはさまざまなリスクがありますので、そのリスクを分散するため、いくつかのファンドに分散して投資されることをお勧めいたします。具体的には、全額同じファンドをご購入されるのではなく、いくつかのファンドに分けて購入されることがリスク回避に効果的です」</p>
--	--

お客さま = 竹田さま	テラー = あなた / 受検者
<p>「そうなの。この間、お友達が『<u>TOPIX 連動型上場投資信託</u>』や『<u>不動産投資信託</u>』を購入したみたいだけど、これはどういう商品なのかしら？」</p> <p>「なかなか難しそうね。私は <u>投資信託のリスク</u>についてもよくわからないし、一度も購入経験がないので、できるだけ安全性の高いものを教えてほしいわ」</p> <p style="text-align: right;">《問17》へ</p> <p>「なるほどね。この投資信託のことは、だいたいわかったわ」</p> <p>「通貨を分散するって何かしら？」</p>	<p>「こちらは、」</p> <p style="text-align: right;">《問15》《問16》へ</p> <p>「それでは、比較的安全性の高い商品をご案内させていただきます。ただ安全性の高い商品と申しましても、元本保証のないことは、まず、ご理解いただきたいと思います。では、<u>こちらの資料をご覧ください</u>。この公社債投資信託は、」</p> <p style="text-align: right;">《問18》へ</p> <p>「ありがとうございます。もう一点資産運用を行ううえでのリスク分散の方法として『<u>通貨を分散する</u>』ということもお考えください」</p> <p>「通貨分散は、投資信託で説明することもできますが、外貨預金を例に説明したほうがわかりやすいと思いますので、外貨預金を例にご説明させていただきます」</p>

「お願いするわ」

「そうなの。よくわかったわ」

「そうなの。知らなかったわ」

「いろいろ勉強になったわ」

「そうしてもらえると助かるわ」

「いままで竹田さまは、定期預金や個人向け国債等を円で運用されていまして、円以外の通貨、たとえば、米ドルやユーロでご資産の運用を行うことが、『通貨を分散すること』となります。つまり、一つの通貨のみでの運用成果は、その国の経済情勢等に大きく左右されますので、いくつかの通貨で運用されることにより、特定の通貨の価値の変動等のリスクを分散させることが期待できるというものなのです」

「では、具体的に 外貨預金の商品性をご説明させていただきます」

(資料を見せて説明する)

《問19》へ

「このように、外貨預金は為替相場の変動が重要なポイントとなります。この表をご覧ください。これは外貨のなかでも代表的な 米ドルの2005年4月から2007年3月の相場動向です」

(グラフを見せて説明する)

《問20》へ

「ありがとうございます。今回は、満期になる定期預金で老後資金の準備をされるという前提で、竹田さまからお伺いしましたお話から個人年金保険と投資信託、外貨預金についてご説明させていただきました。次回までに²¹竹田さまのご希望に沿ったポートフォリオをご提案させていただきます」

《問21》へ

〔クロージング〕

お客さま = 竹田さま	テラー = あなた / 受検者
<p>「今日は、いろいろと説明してもらって、勉強になったわ。どうもありがとう」</p> <p>(退店) 会話終了</p>	<p>「竹田さま、私どものほうこそ長い間お取引をしていただきながら、失礼しておりました。説明したパンフレットなどもお渡しいたしますので、どうぞご覧になってみてください。(説明したパンフレットなどを渡す)</p> <p>本日はお時間をいただきまして、誠にありがとうございました」(クロージング)</p>

《問題》編

《問1》 下線部 を受けて、テラー（あなた）はどのようなお声かけをし、そのうえで何について情報収集をしようと思いますか。空欄 にあてはまる適切な言葉を、会話形式で解答欄（解答用紙2ページ）に記述してください。

《問2》 空欄 に関し、印鑑の紛失に対する説明として、次のうち、最も適切なものを選び、その番号を解答欄（解答用紙の表紙）に記入してください。なお、竹田さまは、当金融機関では、総合口座取引と個人向け国債のご購入のほかには取引はありません。

1. ご印鑑が見つかるかもしれない場合でも、まずは、「印鑑紛失届」をご提出ください。本日は、ご本人様であることを確認できる運転免許証などと、新しくお届けいただくご印鑑をお持ちでしたら、印鑑紛失と改印の手続をさせていただきます。
2. 「印鑑紛失届」をご提出いただきますと、紛失した印鑑での当店とのお取引はできなくなりますし、キャッシュカードでの払出しもできません。後日、「発見届」の手続をされますと、元のようにお取引ができるようになります。
3. 「印鑑紛失届」と「改印届」は、取引している通帳さえお持ちでしたらお手続きできます。

《問3》 竹田さまの質問に対して、テラー（あなた）は平成19年1月4日の「金融機関等による顧客等の本人確認等及び預金口座等の不正な利用の防止に関する法律施行令（本人確認法施行令）」の改正によって変わった点についてお答えしました（会話中の空欄 ）。空欄 にあてはまる回答を、具体的に会話形式で解答欄（解答用紙2ページ）に記述してください。

《問4》 下線部 に関し、「総合口座通帳」（資料1 資料2 資料3 ）から読み取れる、セールス上重要と思われる竹田さまのお取引に関する情報や住居・生活の余裕度等に関する事項を、解答欄（解答用紙2ページ）に2つ具体的に記述してください。ただし、下線部 以前の《会話》に出てきた情報は除いてください。

《問5》 下線部 に関し，平成19年6月に満期になる 資料3 のスーパー定期預金（預入番号003）4,000,000円（預入期間6カ月，自動継続型）を，満期日に解約した場合（自動継続の停止依頼済）の受取利息（税引後）の額として，次のうち正しいものを選び，その番号を解答欄（解答用紙の表紙）に記入してください。なお，計算にあたっては，下記の利率を使ってください。利息額，税額とも円未満切捨てです。税率は現行税率で計算してください。

預入日 : 平成18(2006)年12月25日
 満期日 : 平成19(2007)年6月25日
 利率 : 年0.14%
 付利単位 : 1円

1. 2,240円
2. 2,235円
3. 2,234円

《問6》 下線部 に関し，金利変動のメカニズムとして，次のうち最も不適切なものを選び，その番号を解答欄（解答用紙の表紙）に記入してください。

- | | | | |
|------------|----------|---------|-------|
| 1. 国内景気の上昇 | 投資や消費の増加 | 資金需要の増加 | 金利の上昇 |
| 2. 円安 | 輸出の増加 | 国内景気の上昇 | 金利の上昇 |
| 3. 物価の下落 | 貨幣価値の上昇 | 貯蓄意欲の上昇 | 金利の上昇 |

《問7》 下線部 に関し，「個人向け国債（変動・10年）」の仕組みについて述べた以下の文章の空欄イ～ニに入る適切な語句等を，下記の語句群のなかから選び，その記号を解答欄（解答用紙の表紙）に記入してください。

「個人向け国債（変動・10年）」は，個人のみが購入できる国債で，（イ）から購入できます。個人事業主の方が個人として購入することは（ロ）です。利子は，満期までの10年間，（ハ）ごとに支払われ，償還期限を迎えると，額面金額で償還されます。適用利率の下限は年率（ニ）となっています。

《語句群》				
A . 1万円	B . 3万円	C . 5万円	D . 可能	E . 不可能
F . 3カ月	G . 半年	H . 1年	I . 0.05%	J . 0.1%
K . 0.5%				

《問8》 下線部 に関し、個人年金保険に関する次の記述のうち、最も不適切なものを選び、その番号を解答欄（解答用紙の表紙）に記入してください。

1. 有期年金は、10年、15年などあらかじめ定めた年金の受取り期間中に被保険者が生存している限り、年金を受け取れる商品です。
2. 定額個人年金保険は、長期運用を前提とした商品で、契約時点で年金原資が確定しているので、中途解約しても解約返戻金が払込保険料相当額を下回るケースはありません。
3. 変額個人年金保険は、運用実績によっては、積立金、解約返戻金の額が払込保険料相当額を下回ることがあります。

《問9》 空欄 に入るテラー（あなた）の回答として、最も不適切なものを選び、その番号を解答欄（解答用紙の表紙）に記入してください。

1. 個人年金保険は、老後資金を計画的に蓄えるために適しており、今後の竹田さまのライフプランに合うのではないかと思ったからです。
2. 個人年金保険も種類がありまして、そのうち、変額個人年金保険は、株式など有価証券等で運用する商品ですので、インフレになっても資産価値を維持できる可能性がありますので、一部資金をこのような商品に分散して投資するというのも一つの考えではないかと思ったからです。
3. 個人年金保険は、どの商品もすべて終身年金なので、竹田さまの老後の生活資金として最も適しているといえると思ったからです。

《問10》 下線部 に関し、金融広報中央委員会『家計の金融資産に関する世論調査』（平成18年調査）の結果による「老後の生活への心配」について述べた次の記述のうち、最も不適切なものを選び、その番号を解答欄（解答用紙の表紙）に記入してください。

1. 老後の生活について、「心配である」（「非常に心配である」と「多少心配である」の合計）と回答した世帯は、8割強でした。
2. 老後の生活について、年齢60歳未満の世帯では、「心配である」と回答した世帯が9割弱となっています。
3. 老後の生活について、「心配である」と回答した世帯では、その理由について「生活の見通しが立たないほど物価が上昇することがあり得ると考えられるから」が約8割と、高い割合となっています。

《問11》 下線部 に関し、金融広報中央委員会『家計の金融資産に関する世論調査』（平成18年調査）の「年金に対する考え方」（世帯別）について述べた次の記述のうち、最も不適切なものを選び、その番号を解答欄（解答用紙の表紙）に記入してください。

1. 「（年金だけでは）日常生活費程度もまかなうのが難しい」と回答した世帯は、約5割ありました。
2. 「（年金だけでは）ゆとりはないが、日常生活費程度はまかなえる」と回答した世帯は、4割強ありました。
3. 「年金でさほど不自由なく暮らせる」と回答した世帯は約3割と、ほぼ前年並みの割合となりました。

《問12》 空欄 に入る公的年金に関するテラー（あなた）の発言として、適切なものを選び、その番号を解答欄（解答用紙の表紙）に記入してください。なお、竹田さまは、大学卒業後すぐに会社員（厚生年金保険の被保険者）となり、以降、厚生年金保険料を支払い続けています。

1. 昭和30年生まれですので、老齢厚生年金の報酬比例部分が、部分年金として、60歳から支給されます。
2. 昭和30年生まれですので、老齢厚生年金の報酬比例部分が、部分年金として、62歳から支給されます。
3. 昭和30年生まれですので、老齢厚生年金の報酬比例部分が、部分年金として支給されることはありません。

《問13》 空欄 に入るテラー（あなた）の回答として、最も不適切なものを選び、その番号を解答欄（解答用紙の表紙）に記入してください。

1. 老齢基礎年金と老齢厚生年金は、公的年金等控除が認められているので、年金の収入額にかかわらず、所得税が課税されることはありません。
2. 個人年金保険は、一定の要件を満たす場合、一般の生命保険料控除とは別枠で、個人年金保険料控除を受けることができます。
3. 個人年金保険の年金は、受給した年金（年額）からそれに対応する必要経費（年金額に対する払込保険料など）を差し引いた残りの金額が課税されます。

《問14》 下線部 に関し，投資信託販売時における「適合性の原則」について，次の記述のうち最も適切なものを選び，その番号を解答欄（解答用紙の表紙）に記入してください。

1. お客さまが資産状況，投資目的などを明らかにされない場合，テラーは，商品の仕組み，リスク等を十分説明したうえで，リスクは大きくてもリターンも大きい商品のみを積極的に勧誘すべきです。
2. お客さまが余裕資金をお持ちでも，高年齢で市場性商品の仕組みをご理解されなかった場合，勧誘を中止することがあります。
3. ある商品がお客さまに適合しているかどうかの判断は，お客さまの年齢と保有資産の状況だけを判断材料とすればよく，投資経験や投資の目的を考慮する必要はありません。

《問15》 下線部 に関し，T O P I Xについて述べた以下の文章の空欄イ～八に入る語句を，解答欄（解答用紙3ページ）に記入してください。

T O P I Xとは，（ イ ）上場全銘柄の時価総額が，基準日の時価総額を100として，それがどのくらい増減したのかということを通じて市場全体の（ ロ ）の動きを表すものです。なお，現在，T O P I Xにおいては，安定した株主が保有している株ではなく，マーケットで流通し販売される株である（ ハ ）株を反映した指数が算出公表されています。

《問16》 下線部 に関し，不動産投資信託の商品内容について述べた以下の文章の空欄イ，ロに入る語句の組合せとして，最も適切なものを選び，その番号を解答欄（解答用紙の表紙）に記入してください。

不動産投資信託は，運用資金で商業ビルやオフィスビルを保有し，その（ イ ）などを原資として，これを投資家に分配します。この仕組みは米国の制度を応用したもので，（ ロ ）と呼ばれています。

- | イ | ロ |
|----------|-------------|
| 1. 販売手数料 | E T F |
| 2. 仲介手数料 | M R F |
| 3. 賃貸収入 | J - R E I T |

《問17》 下線部 に関し，投資信託に係る主なリスクを2つあげ，どのようなリスクが簡潔に解答欄（解答用紙3ページ）に記述してください。

《問18》 下線部 に関し、テラー（あなた）は、竹田さまに公社債投資信託について資料を使って説明しようとしています。その説明に関する次の記述のうち、最も適切なものを選び、その番号を解答欄（解答用紙の表紙）に記入してください。

1. お客さまが具体的な商品の購入段階に至っておらず、投資信託全般の一般的な説明を求めている場合、テラーが、目論見書ではなく、手元のリーフレット等を使用して説明することは、法令に違反することはないと考えられます。
2. 具体的に「A公社債投資信託」というファンドを販売するに至った際、当該投資信託の「目論見書」がテラーの手元になかったため、約定日の翌日に書留郵便にて送付することは問題ありません。
3. 具体的に「A公社債投資信託」のリスクについて説明したところ、十分に理解を示され、「目論見書は不要です」と言われたので、目論見書を交付しないことは問題ありません。

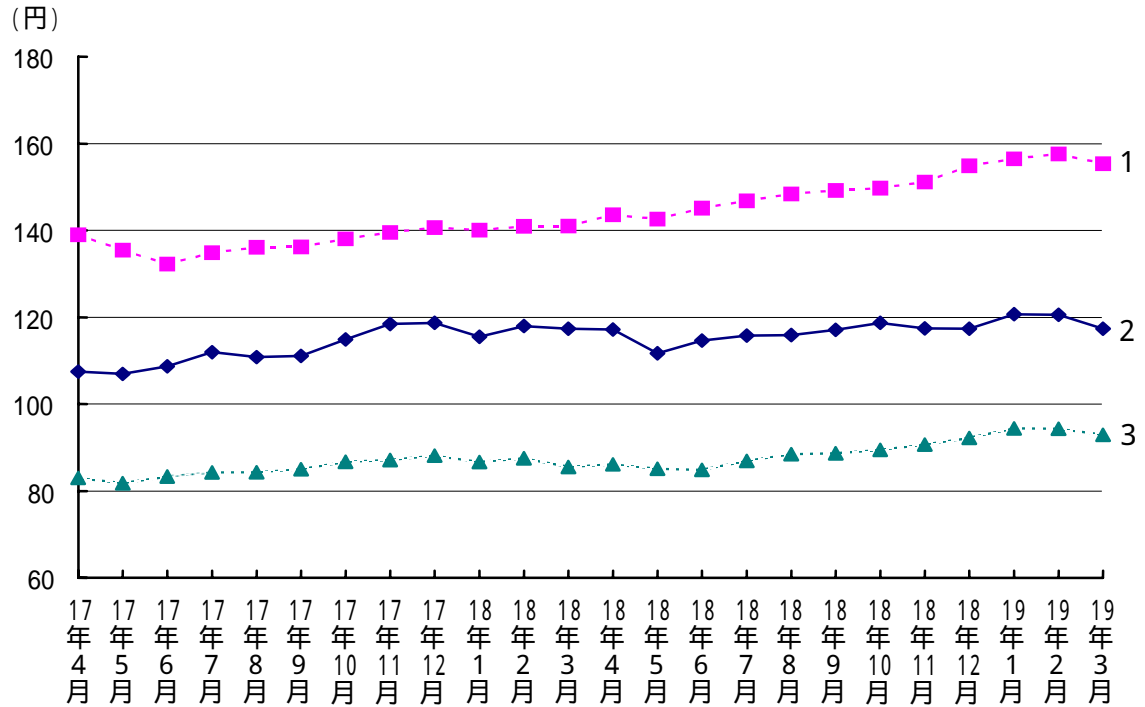
《問19》 下線部 に関し、外貨預金について述べた以下の文章の空欄イ～ハに入る最も適切な語句等を、下記の語句群のなかから選び、その記号を解答欄（解答用紙の表紙）に記入してください。

外貨預金は、外貨に替えて預金をすることになるため、（イ）相場の変動によって元本割れが起こる可能性があります。そのため外貨預金の販売にあたっては、元本割れのリスクがあることや、リスクを回避するために為替先物予約を付けた場合には、（ロ）20%の源泉分離課税となること、（ハ）の対象外の商品であることを説明します。

《語句群》

- | | | | |
|----------------|-------------|---------|---------|
| A. 金利 | B. 為替 | C. 期日 | D. 預金保険 |
| E. 石油価格 | F. 本人確認 | G. 重要事項 | H. 中途解約 |
| I. 利子と為替差益に対して | J. 利子に対してのみ | K. 手数料 | |

《問20》 下線部 に関し，次の図表のグラフ1～3のうち，米ドル対日本円（月平均）の為替
 公示相場の動きを示したものを選び，その番号を解答欄（解答用紙の表紙）に記入して
 ください。



《問21》 下線部²¹ に関し、定期預金満期金と普通預金の一部を併せた1,000万円をどのような金融商品で運用するかを考えました。《会話》の内容を踏まえ、2つの商品を提案し、解答用紙の項目に従って解答欄（解答用紙の4ページ）に記述してください。なお、解答にあたっては、《設例》、《会話》の内容および下記の前提条件を参照し、提案する商品については、下記の資料：提案商品群のなかから選択し、金額は百万円単位としてください。

竹田さまの前提条件

今回運用提案を行う金額

スーパー定期預金：	19年6月満期分の約400万円
スーパー定期預金：	19年8月満期分の約500万円
普通預金の残金より：	約100万円
合計	1,000万円

1,000万円のうち、竹田さまは、3割程度は収益性商品に充ててよいと考えています。

参考

現在、竹田さまが上記以外に保有している金融商品

スーパー定期預金	500万円
個人向け国債（変動・10年）	300万円
郵便局 定額貯金 4口	200万円
合計	1,000万円

資料：提案商品群

提案する金融商品群	
スーパー定期預金	国内株式投資信託（インデックス型）
個人向け国債（変動・10年）	国内株式投資信託（バランス型）
個人向け国債（固定・5年）	定額個人年金保険（円建て）
外貨定期預金（米ドル建て・為替先物予約なし）	変額または投資型個人年金保険（外貨建て）
外貨定期預金（ユーロ建て・為替先物予約なし）	高格付外国債券運用型ファンド（毎月分配型）